



2019年度 和泉短期大学 シラバス

| | | | |
|------------------|--|--|-------|
| 授業科目名 | 日本国憲法 | 教員氏名 | 松田 壯吾 |
| 学年 | 2年 | 開講学期 | 後期 |
| 授業形態 | 講義 | 単位数 | 2単位 |
| 必修・選択 | 幼免必修 | 実務経験 | |
| テーマ | 憲法に親しむ | | |
| ディプロマ ポリシー | 1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。 | | ○ |
| | 2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。 | | |
| | 3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。 | | ○ |
| カリキュラム ポリシー | 科目群Ⅰ 教養 | キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する | ○ |
| | 科目群Ⅱ 原理 | 様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う | |
| | 科目群Ⅲ 知識・技能 | 子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける | |
| | 科目群Ⅳ 実践 | 学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う | |
| 授業の概要 | テキスト、配布プリントをベースとして、日本国憲法、憲法問題の講義 | | |
| 授業の 到達目標 | 日本国憲法の基本的理念と体系を理解することを通じて基本的人権を擁護し、愛と奉仕を実践する幼児教育の担い手になると共に、社会に通用する教養を身につける | | |
| テキスト | 「憲法概説」(財)司法協会 憲法条文のプリントを配布する | | |
| 参考書 | | | |
| プリント | 授業中にプリントを配布する | | |
| ポートフォリオ | | | |
| 課題の確認と 成績評価方法 | 毎回授業ごとのカードレポートの提出及び出席(60%)、定期試験(40%)(第15回実施予定) | | |





授業概要と課題

| | | |
|-----|-----------|---|
| 第1回 | テーマ 内容 | 人身の自由 移動の自由、奴隷的拘束からの自由、法定手続の保障、刑事手続の保障 |
| | 授業外指示 | テキスト予習 |
| 第2回 | テーマ 内容 | 社会権 生存権、教育権、労働権 |
| | 授業外指示 | テキスト予習 |
| 第3回 | テーマ 内容 | 財産権 職業の自由、財産権の保障 |
| | 授業外指示 | テキスト予習 |
| 第4回 | テーマ 内容 | 受益権 国民の義務 裁判を受ける権利 国家賠償・刑事補償請求権 |
| | 授業外指示 | テキスト予習 |
| 第5回 | テーマ 内容 | 精神的自由権(1) 思想・良心の自由、表現の自由、信教の自由、学問の自由 |
| | 授業外指示 | テキスト予習 |
| 第6回 | テーマ 内容 | 精神的自由権(1)、新しい人権 集会結社の自由、家族形成の自由、幸福追求権 |
| | 授業外指示 | テキスト予習 |
| 第7回 | テーマ 内容 | 人権の意義、人権通則 人権の享有主体、人権の到達範囲、人権の制約原理、法の下での平等 |
| | 授業外指示 | テキスト予習 |
| 第8回 | テーマ 内容 | 立法と行政 国会と内閣、国会の権限、内閣の権限、国会と内閣の内部組織 |
| | 授業外指示 | テキスト予習 |
| 第9回 | テーマ 内容 | 司法 意義と限界、司法権の独立、違憲審査制 |
| | 授業外指示 | テキスト予習 |





| | | |
|------|-----------|--------------------------------|
| 第10回 | テーマ 内容 | 地方自治 原理、組織、地方公共団体の権能 |
| | 授業外指示 | テキスト予習 |
| 第11回 | テーマ 内容 | 立憲主義 法の支配、権力分立 |
| | 授業外指示 | テキスト予習 |
| 第12回 | テーマ 内容 | 民主主義(1) 国民主権、有権者と国会、選挙制度と国会 |
| | 授業外指示 | テキスト予習 |
| 第13回 | テーマ 内容 | 民主主義(2)、平和主義 天皇、戦争の放棄、第9条 |
| | 授業外指示 | 宿題カード、テキスト予習 |
| 第14回 | テーマ 内容 | 憲法の意義 憲法の意味、憲法規範の特質、憲法改正 |
| | 授業外指示 | テキスト予習 |
| 第15回 | テーマ 内容 | 日本国憲法史、【定期試験】 日本国憲法の成立 |
| | 授業外指示 | テキスト予習 |





2019年度 和泉短期大学 シラバス

| | | | |
|------------------|--|--|------|
| 授業科目名 | 日本国憲法 | 教員氏名 | 曾我幸男 |
| 学年 | 1年 | 開講学期 | 後期 |
| 授業形態 | 講義 | 単位数 | 2単位 |
| 必修・選択 | 幼免必修 | 実務経験 | |
| テーマ | 日本国憲法の基礎について、具体的事例も踏まえて理解する。 | | |
| ディプロマ ポリシー | 1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。 | | ○ |
| | 2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。 | | |
| | 3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を實踐できる。 | | |
| カリキュラム ポリシー | 科目群Ⅰ 教養 | キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する | ○ |
| | 科目群Ⅱ 原理 | 様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う | |
| | 科目群Ⅲ 知識・技能 | 子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける | |
| | 科目群Ⅳ 実践 | 学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う | |
| 授業の概要 | 毎回学ぶべきテーマを設定し、そのテーマに沿った具体的な事例を検討しながら、憲法に関する基礎的な知識を習得する。講義形式の授業としつつ、具体的な事例・問題について受講生に積極的な意見・考えを求め、できるだけ双方向的な授業を目指す。 | | |
| 授業の 到達目標 | <ul style="list-style-type: none"> ①日本国憲法の基本原則を理解すること。 ②基本的人権の重要性、具体的な内容、現実社会における保障の状況について理解する。 ③民主政治の仕組み、三権分立について具体的に理解する。 | | |
| テキスト | 目で見える憲法【第5版】 | | |
| 参考書 | なし | | |
| プリント | 授業中にプリントを配布する | | |
| ポートフォリオ | 0 | | |
| 課題の確認と 成績評価方法 | 出席点20%、課題(レポート提出)30%、試験(論述式)50% 出席点は、出席状況、授業への取り組み意欲などを総合して判定する。 ポートの課題は採点の上、授業内で返却し、解説する。 | | レ |





授業概要と課題

| | | |
|-----|-----------|---|
| 第1回 | テーマ 内容 | 憲法の基本、立憲主義、憲法の基本三原則を学ぶ |
| | 授業外指示 | (予習・復習)立憲主義の意味について調べること。 |
| 第2回 | テーマ 内容 | 平和主義、人権の享有主体性を学ぶ |
| | 授業外指示 | (予習・復習)人権とは何か、誰が有しているのかを調べること。 |
| 第3回 | テーマ 内容 | 幸福追求権、プライバシー権、自己決定権について学ぶ プライバシー権について具体的事例を題材としてディスカッションする |
| | 授業外指示 | (予習・復習)プライバシー権、自己決定権の意味、内容について調べる。 |
| 第4回 | テーマ 内容 | 法の下での平等について学ぶ 男女平等について具体的事例を題材にしてディスカッションする |
| | 授業外指示 | (予習・復習)男女平等が問題なる事案について調べること。 |
| 第5回 | テーマ 内容 | 思想・良心の自由、信教の自由について学ぶ |
| | 授業外指示 | (予習・復習)信教の自由が憲法上保障されている理由を考えること。 |
| 第6回 | テーマ 内容 | 表現の自由について学ぶ 表現の自由の重要性について具体的事例を踏まえながらディスカッションする |
| | 授業外指示 | (予習・復習)表現の自由がなぜ重要なのか、具体例を踏まえて考える。 |
| 第7回 | テーマ 内容 | 職業選択の自由、居住移転の自由、財産権の保障について学ぶ |
| | 授業外指示 | (予習・復習)経済的自由と精神的自由の違いを考える。 |
| 第8回 | テーマ 内容 | 生存権、労働基本権について学ぶ |
| | 授業外指示 | (予習・復習)労働基本権が人権とされている理由を考える。 |
| 第9回 | テーマ 内容 | 人身の自由と適正手続の保障について学ぶ 罪刑法定主義、死刑廃止論についてディスカッションする |
| | 授業外指示 | (予習・復習)重大犯罪者に対して、なぜ手続保障等の権利が与えられるのか考える。 |





| | | |
|------|-----------|--|
| 第10回 | テーマ 内容 | 参政権、国務請求権、国民の義務について学ぶ |
| | 授業外指示 | (予習・復習)選挙権、被選挙権の内容について調べる。 |
| 第11回 | テーマ 内容 | 立法権と国会の制度について理解する |
| | 授業外指示 | (予習・復習)法律ができるまでの流れを調べる。 |
| 第12回 | テーマ 内容 | 行政権、議院内閣制度について学ぶ |
| | 授業外指示 | (予習・復習)内閣及び内閣総理大臣の権限を調べる。 |
| 第13回 | テーマ 内容 | 司法権、違憲立法審査権について学ぶ どこまでが裁判の対象になり得るのか具体例を踏まえてディスカッションする |
| | 授業外指示 | (予習・復習)司法権の独立、違憲立法審査権について調べる。 |
| 第14回 | テーマ 内容 | 天皇、財政、地方自治、憲法改正について学ぶ |
| | 授業外指示 | (予習・復習)憲法における天皇の位置づけを調べる。憲法改正手続について調べる。そして、憲法のあるべき姿を考える。 |
| 第15回 | テーマ 内容 | 憲法の全体像を具体的事例問題に沿って横断的に理解する |
| | 授業外指示 | 具体的事例問題について復習する。 |

